



# 行政区再編ファクトシート

ロサンゼルス郡の歴史上初！独立のロサンゼルス郡市民行政区再編委員会（LA County CRC）、向こう10年間の行政管理区の区割りをを行う。

## 知っておくべきこと

### 今回の区割りのプロセスがこれまでのそれと違う点

過去においては、最終的再編行政区割り採択に先立ち行政管理者委員会が最終決定権を持っていた。今日、ロサンゼルス郡CRCは、管理者委員会の影響から独立し、郡の多様性を反映するようデザインされている。

### 行政区再編の概観

住民数がほぼ等しくなるよう、国勢調査データに基づき区あたり2百万人程度となる行政管理区を導入することを目的とする。その他考慮事項としては、人種・民族性に関しての公正性、都市や隣近所、関心のあるコミュニティなどを分断しないこと、密にまとまった区とすること。

### 行政区再編がなぜ重要か

地元レベルにおいて、周期的な区の再編は以下に役立つ：

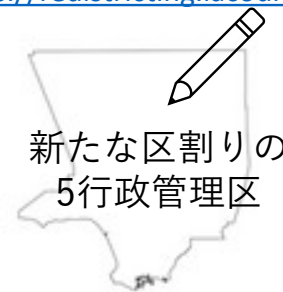
- 郡内の多様な住民及びコミュニティが各々の声を届ける機会を持てるようにする
- 公平な機会を希釈してしまうような行政管理区の区割りをせず、有権者が各々の選ぶ代表者を選出できるようにする
- 行政管理者が以下を通して住民の望みやニーズに応えるようにする：
  - 暮らしを向上させる公共政策
  - 公共サービス及びリソース（例：公衆衛生・医療センター、ソーシャルサービス、公園、保安官、非法人地域及び契約都市に対する地方自治体サービス、その他）

私たちは透明で包括的なプロセスを望みます。以下の方法であなたの声を届けてください：

- 定例ミーティングに参加
- 公開フォーラム及び公聴会の場で意見を共有
- 書面による公開コメントを提出
- 提案マップを作成・提出
- 行政区再編について人々に知らせる

**登録しましょう。参画してください：**

<https://redistricting.lacounty.gov/>



## 委員の顔ぶれ

共同議長：ダニエル・マエダ  
共同議長：キャロリン・ウィリアムズ

- 委員：ジーン・フランクリン
- 委員：デイヴィッド・ホルツマン
- 委員：メアリー・ケニー
- 委員：マーク・メンドーザ
- 委員：アポロニオ・モラレス
- 委員：ネルソン・オブレゴン
- 委員：プリシラ・オルピネラ・セグーラ
- 委員：ヘイルズ・ソト
- 委員：サイラ・ソト
- 委員：ブライアン・ステッチャー
- 委員：ジョン・ヴェント
- 委員：ドリーナ・ウォン

